

新西町内会広報

発行責任者
増川 美佐恵

第68回 町内会子どもみこし

町内に元気を届けた子どもたち

7月21日(月・海の日)、第68回新西町内会子どもみこしが行われた。今年はNIPPON様の都合により、スタート地点を旭西第1公園とし、31名の子どもたちと36名のスタッフ、付添い保護者が、本隊と幼児隊に分かれて町内を練り歩いた。朝から気温が上昇し、道中の後半疲れでリタイヤする子どもが数名いたが、懸念された熱中症者の発生もなく無事終えた。

巡行式



巡行式準備中の祭壇

参加者の集合が早く、暑さを少しでも避けるため、予定より10分ほど早く巡行式を執り行った。集合時間厳守で集まった参加者の皆さまには感謝!

御嶽教峰岳教会神主が、子どもみこし巡行の安全と町内会の発展を祈禱し町内会、新西クラブ各役員、新町つ子代表6年生2名が、玉串を奉奠した。

神事後、星野実行委員長から、「今日は暑くなります。体調に注意をしながら回りましょう」との挨拶があった。

続いて、子どもたちには、藤田青少年部長から、役割分担が発表され、それぞれが持ち場についた。

旭西第1公園を出発!

東原第2連合部長が運転する『お囃子先導車』を先頭に、本隊、幼児隊の順でスタートした。

町内の方々は、「今年は来る時間が早いですね」と、気温が徐々に上昇し暑い中にも関わらず、各家々の前でおみこしの到着を待っていた。

お賽銭やお米を奉納していただいたお宅には、お礼の紅白餅をお渡しし、「ワッショイ、ワッショイ」の掛け声とともに、幸福の願いと元気の気を届けた。

幼児隊コースでは、本隊が離れた後も引き続き、幼児隊の到着を楽しみに待ってくださり有り難かった。

町内を巡行する本隊



力を合わせる幼児隊



本隊に負けず元気な幼児

幼児隊は少数精鋭で、6名が参加。保護者と一緒に歩き、待ち受ける方々に元気を届けた。巡行途中、気になる景色に列を離れることがあっても、「ワッショイ」の時には戻って、力を合わせた。この自由な雰囲気も、幼児隊ならではの。

休憩のひととき

今年から、暑さを緩和するために小さい保冷剤を用意して、希望する子どもたちに手渡した。ひんやり感が予想以上に好評で、来年は増量する予定。

休憩所では、建物やテントの日陰があり暑さを凌げ、用意されたジュースやサイダー、麦茶、ゼリーで喉を潤した。

夏季ラジオ体操

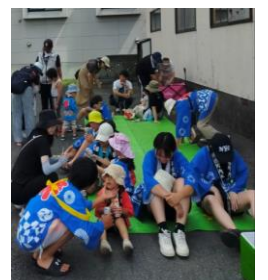
7月24日(木)から8月2日(土)、旭西第1公園でラジオ体操が行われた。雨天で一回中止の他は、毎回25名位の参加者が集まり、早朝から心身共にリフレッシュしていた。最終日には、参加品が渡された。



お土産を受け取る子どもたち

ゴールの新西会館に到着

巡行終了後、子どもたちは町内会館大広間で、お土産を受け取り帰宅した。



休憩所にて 左:駒形屋様 右:丸駒建設分室様

編集後記

役員会で子どもみこしの運営について協議し、今後の活性化を図るため、保護者の皆様にアンケートを実施いたしました。結果は次号でご報告いたしますが、まずはご協力にお礼申し上げます▼北海道でも夏の酷暑が続く、クーラーの必要性を感じるようになりまして。折に触れ老人施設に伺いする機会があります。設置状況は様々で、ご高齢の方の中には冷気を好まれない方もおり、快適に過ごせるよう施設で工夫が凝らされています▼親世代や自身がお世話になるかもしれない老人施設。各人各様ではありますが、施設を選ぶ際には「居室クーラーの有無が参考になる時代かも」などと考えています。



ラジオ体操 左:8/2参加品を受け取る参加者 右:7/29の様子